



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月31日

上場会社名 イチカワ株式会社 上場取引所 東
コード番号 3513 URL <http://www.ik-felt.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢崎 孝信
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 山崎 敦 (TEL) 03-3816-1111
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	10,086	0.9	935	61.4	1,111	27.6	765	13.3
2023年3月期第3四半期	9,997	13.2	579	69.9	871	52.4	675	63.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,501百万円(56.7%) 2023年3月期第3四半期 958百万円(171.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	170.09	—
2023年3月期第3四半期	147.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	27,962	20,426	73.0
2023年3月期	26,643	19,515	73.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 20,409百万円 2023年3月期 19,495百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	30.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,300	△0.3	700	△12.6	1,000	△4.2	600	△28.0	134.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社()、除外 一社()

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	4,967,151株	2023年3月期	4,967,151株
2024年3月期3Q	568,246株	2023年3月期	389,126株
2024年3月期3Q	4,498,852株	2023年3月期3Q	4,578,131株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

※期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から緩やかに持ち直しているものの、原油価格高騰などエネルギー価格の高止まり、それに伴う原材料価格の高騰、及び日米の金融政策転換の観測が広がったものの円安ドル高の傾向は続いており、一進一退を繰り返す状況となっております。

当社グループの主要取引先であります紙パルプ業界の動向は、国内につきましては、新聞用紙及び印刷情報用紙の需要は、紙のデジタル化が引き続き進んでいることで新型コロナウイルス禍以前の水準までは回復に至らず、加えて、板紙及び衛生用紙等の需要にも減少傾向が見られ、厳しい状況が続いております。一方、海外につきましては、早くから市場規模の大きな主要地域に進出し、グローバルな販売体制による積極的な拡販活動展開により、シェア拡大を目指しております。海外市場は、アジア地域において通販市場の拡大に伴う板紙及び衛生用紙の需要があるものの、新聞用紙及び印刷情報用紙は国内と同様に需要の減少傾向が続くと見込まれ、厳しい状況が続いております。これを受け、当社は世界的な紙の需要減を見込み、抄紙用フェルトのコスト競争力を強化するべく生産体制の最適化を図ってまいりました。加えて、品質面では衛生用紙向けベルトが世界的に評価され、拡販につなげるべく積極的な受注活動を行ってまいりました。

このような状況の中、前年度後半から実施しました国内製品価格改定、海外ベルトの増販に加え、為替が円安に推移した影響により、当社グループの連結売上高は10,086百万円（前年同期比0.9%増）となりました。損益の状況につきましては、連結営業利益は935百万円（前年同期比61.4%増）、連結経常利益は1,111百万円（前年同期比27.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は765百万円（前年同期比13.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

<抄紙用具関連事業>

(日本)

内需につきましては、抄紙用フェルトはコスト上昇分を製品価格へ転嫁したものの、需要の減少により販売数量及び金額が減少いたしました。輸出につきましては、内需同様に販売数量及び金額が減少したものの、抄紙用ベルトは受注活動を推進したことにより販売数量が増加いたしました。

これに加え為替影響により、売上高は6,464百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

(北米)

抄紙用フェルトは、大手顧客の生産集約により販売数量が減少いたしました。一方抄紙用ベルトは、衛生用紙向け製品の品質が評価され販売数量が増加いたしました。

この結果、売上高は1,363百万円（前年同期比2.9%減）となりました。

(欧州)

抄紙用ベルトは、受注活動を推進したことにより販売数量が増加いたしました。

これに加え為替影響により、売上高は1,508百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

(中国)

抄紙用フェルトは、板紙製品向けの拡販により販売数量が増加いたしました。

これに加え為替影響により、売上高は176百万円（前年同期比18.7%増）となりました。

(タイ)

抄紙用フェルトは、販売製品の選択と集中を行ったため販売数量が減少いたしました。

この結果、売上高は210百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

<工業用事業>

工業用フェルトは、需要回復遅れにより輸出向けの販売数量が減少いたしました。

この結果、売上高は362百万円（前年同期比24.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,319百万円増加し、27,962百万円となりました。これは主として現金及び預金が307百万円、受取手形及び売掛金が249百万円、投資有価証券が649百万円増加したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ408百万円増加し、7,536百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が228百万円、繰延税金負債が266百万円増加したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ911百万円増加し、20,426百万円となりました。これは主としてその他有価証券評価差額金が624百万円、利益剰余金が422百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年10月30日に公表いたしました2024年3月期通期の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,784	6,091
受取手形及び売掛金	4,385	4,635
商品及び製品	1,599	1,771
仕掛品	997	1,057
原材料及び貯蔵品	867	940
その他	182	209
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	13,813	14,704
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,971	3,903
機械装置及び運搬具（純額）	2,804	2,597
リース資産（純額）	67	58
その他（純額）	2,154	2,241
有形固定資産合計	8,997	8,800
無形固定資産	74	55
投資その他の資産		
投資有価証券	3,687	4,336
繰延税金資産	30	24
その他	90	86
貸倒引当金	△50	△44
投資その他の資産合計	3,757	4,402
固定資産合計	12,829	13,258
資産合計	26,643	27,962

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	602	830
短期借入金	860	860
リース債務	52	41
未払法人税等	146	152
賞与引当金	438	213
役員賞与引当金	32	-
その他	1,027	1,162
流動負債合計	3,159	3,261
固定負債		
リース債務	29	24
繰延税金負債	521	787
役員株式給付引当金	131	146
退職給付に係る負債	3,202	3,227
その他	83	89
固定負債合計	3,968	4,275
負債合計	7,128	7,536
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,594	3,594
資本剰余金	2,333	2,333
利益剰余金	12,593	13,016
自己株式	△647	△895
株主資本合計	17,873	18,048
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,403	2,027
為替換算調整勘定	208	333
退職給付に係る調整累計額	9	0
その他の包括利益累計額合計	1,621	2,361
非支配株主持分	19	16
純資産合計	19,515	20,426
負債純資産合計	26,643	27,962

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	9,997	10,086
売上原価	5,992	5,676
売上総利益	4,005	4,410
販売費及び一般管理費	3,425	3,474
営業利益	579	935
営業外収益		
受取利息及び配当金	107	112
為替差益	143	56
雇用調整助成金	16	-
その他	65	51
営業外収益合計	334	220
営業外費用		
支払利息	5	5
貸貸費用	10	10
訴訟関連費用	4	6
その他	21	21
営業外費用合計	42	43
経常利益	871	1,111
特別利益		
投資有価証券売却益	-	18
特別利益合計	-	18
特別損失		
減損損失	-	3
投資有価証券売却損	-	29
特別損失合計	-	33
税金等調整前四半期純利益	871	1,097
法人税、住民税及び事業税	197	287
法人税等調整額	△1	44
法人税等合計	195	331
四半期純利益	675	765
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	675	765

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	675	765
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	186	624
為替換算調整勘定	105	121
退職給付に係る調整額	△9	△9
その他の包括利益合計	282	735
四半期包括利益	958	1,501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	955	1,504
非支配株主に係る四半期包括利益	2	△3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	抄紙用具関連事業					工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	6,327	1,404	1,418	148	219	478	9,997	—	9,997
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,147	—	—	273	34	10	2,466	△2,466	—
計	8,475	1,404	1,418	422	254	488	12,463	△2,466	9,997
セグメント利益	1,475	121	98	39	37	86	1,859	△1,280	579

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,280百万円には、セグメント間消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,242百万円、棚卸資産の調整額△28百万円、為替レート差額△8百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
4,442	1,129	1,155	1,302	1,966	9,997

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2	
	抄紙用具関連事業					工業用 事業			計
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	6,464	1,363	1,508	176	210	362	10,086	—	
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,144	—	—	267	24	11	2,447	△2,447	
計	8,608	1,363	1,508	444	234	374	12,534	△2,447	
セグメント利益	1,795	52	66	40	11	40	2,007	△1,072	

- (注) 1 セグメント利益の調整額△1,072百万円には、セグメント間消去22百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,308百万円、棚卸資産の調整額192百万円、為替レート差額17百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。
- 3 地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
4,229	1,060	1,224	1,566	2,005	10,086

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。